

東御市議会議員

2017年8月発行 No.20

さとう千枝 議会だより



389-0512長野県東御市滋野乙2467 TEL : 0268-62-0451 FAX : 62-0281
E-mail chisato@ued.janis.or.jp URL http://www.sato-chie.jp

東御市臨時議会が7月21日開催されました

議案は一般会計補正予算と市道路線の廃止の2議案で、いずれも市提案の通り可決されました。

補正予算 2,780万円のうち2,640万円は湯の丸高原施設整備推進事業費

補正 予算 内容	湯の丸高原に高地トレーニング用の体育館の新設及び湯の丸高原荘改修にかかる測量設計委託料	2,600万円
	国有地内の森林開発行為許可申請の手数料	40万円
	電害による農家への支援金	140万円

湯の丸高原施設整備推進事業について

市の説明

これまで湯の丸高原がアスリートの高地トレーニングに適しているという専門家のアドバイスをいただき、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて50mのトレーニング用プールの設置を日本水泳連盟とともに国に要請してきました。

しかし、国としても必要性は認識しているものの、他の施設設置等により、予算上オリンピック開催までには設置が出来ないという判断をしました。

そうしたことから、市独自で新設の体育館に仮設のプールを設置し、オリンピックに向けた選手の強化訓練に活用してもらうという計画です。

今回はその準備のための設計費等の補正です。施設は1万㎡の敷地に2,400㎡の体育館とその中に仮設のプールを13億7千万円で設置するものです。そして、その財源は市の直接負担とならないよう企業版ふるさと納税、ふるさと納税、一般の寄付を募り賄う計画です。

議会は

提案を受け高地トレーニング施設である湯の丸高原を視察するとともに、午後臨時議会を再開し約3時間の集中審議を行いました。

質疑

- ・市民に事業内容を十分に説明し、また市民からの事業に対する意見をよく聞き反映してほしい。
- ・すべて寄付で賄うということだが、もし集めることができなければどうするのか等の意見がありました。

市長答弁

- ・市民の意見を十分参考にしていくこと。
- ・寄付集めも最大の組織である日本水連とタイアップして取り組み、必ず目標額以上を達成するという強い決意を示されました。

採決にあたっては、5人の議員から今回提案の湯の丸高原整備に関する補正予算を削除する修正案が出されましたが、今後、東御市の人口増加につなげ、さらなる東御市の発展のため、また子供たちにとっても将来の夢を育てる有効な事業であると判断し、採決の結果11名の賛成、5名の反対で、原案が可決されました。

今後、湯の丸高原の周辺整備計画に沿った事業がスムーズに実施でき、多くのオリンピック・パラリンピアンたちが湯の丸高原を訪れることにより、東御市の活性化が図られること、観光を通して東御市の魅力を発信できることを東御市民として期待したいと思います。

湯の丸高原施設整備の進め方について

